

EVENT <

～平成30年度 第2回全国連携講演会～  
地域活性のカギ「関係人口」について  
平成31年1月11日(金)

これからの地域活性のカギとなる「関係人口」についての講演会を実施しました。専門家や自治体担当者などを招いて、関係人口の意義、関係人口創出のための取り組みや実際の推進事業などが紹介されました。



EVENT <

～平成30年度 第2回全国連携展示～  
青森の魅力発信！  
平成31年1月8日(火)～2月14日(木)

青森県市長会・町村会との連携を受けて、「縄文の大地 青森の魅力」をテーマに展示を行いました。世界遺産登録を目指す三内丸山遺跡の紹介や祭り、温泉、グルメなど、青森の素晴らしさをアピールしました。



EVENT <

～平成30年度 第1回魅力発信イベント～  
東京23区から全国の魅力再発見！  
平成30年9月8日(土)・9日(日)

特別区長会と連携協力に関する協定を締結している8地域11団体とともに、各地域の自治体の魅力や特色を様々なコンテンツを通じてPRする魅力発信イベントを開催しました。



DATA <

確実に深まる全国連携の輪

数字で見る交流自治体数の推移

平成26年9月に特別区全国連携プロジェクトを立ち上げて以来、着実に連携の輪は全国へと広がっています。

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	27→30年度増加数
各区の交流自治体	574	641	675	694	+120
全国連携ホームページ会員登録自治体	149	197	237	261	+112
広域連携協定締結自治体	-	210	236	321	+321
合計	660	878	926	984	+324

協定締結団体一覧

団体名(協定締結年月日)	構成自治体数
北海道町村会(平成28年4月26日)	144
京都市市長会(平成28年4月26日)	26
京都府町村会(平成28年4月26日)	26
青森県市長会(平成28年6月25日)	40
青森県町村会(平成28年6月25日)	40
千葉県町村会(平成29年1月19日)	17
広島県町村会(平成29年1月27日)	9
奈良県町村会(平成30年2月21日)	27
群馬県市長会(平成30年4月16日)	35
群馬県町村会(平成30年4月16日)	35
埼玉県町村会(平成30年5月1日)	23
合計	321

各自治体の皆さんへ 会員登録のご案内

特別区全国連携プロジェクトホームページは、全国自治体の皆様を対象に、会員専用のホームページを用意しております。会員登録をさせていただきますと、掲示板機能を使った東京23区との連携事業に関する情報交換や、本ホームページ上での貴自治体情報のPRが可能になります。

※本ホームページの登録・利用は無料です。

問い合わせ  
特別区全国連携プロジェクトに関するお問い合わせ  
03-5210-9747  
特別区長会事務局 調査第1課 全国連携プロジェクト担当  
特別区全国連携プロジェクトの会員専用ホームページ、会員登録についてのお問い合わせ  
03-5210-9910  
公益財団法人特別区協議会 事業部事業推進課

# 東京23区 TOKYO 23 CITY

## 全国連携 NEWS

日本を元気に！  
23区から全国へ  
全国から23区へ



[創刊号]

vol. 1

発行者：特別区長会  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階  
☎03-5210-9738  
発行：平成31年3月15日

このNEWSは、東京23区が取り組む「特別区全国連携プロジェクト」を全国の多くの皆様に向けていただくために2回発行を予定しています。本紙は、特別区全国連携プロジェクトHP及び特別区長会HPからもご覧いただけます。  
特別区全国連携プロジェクトHP <http://collabo.tokyo-23city.or.jp/>  
特別区長会HP <http://www.tokyo23city-kuchokai.jp/>

特別区  
全国連携プロジェクトとは？

東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野で特別区(東京23区)と全国の各地域が連携・交流事業を行う取り組みとして、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。



特別区長会会長(荒川区長)

西川 太一郎

「4年以上にわたり、全国各地域との連携を深める事業に取り組んできました。今後も幅広い分野で連携、協力することで活性化や課題解決を目指していきます」

NEWS <

民間との結びつきも強化  
第一生命と包括連携協定締結

東京23区は、全国各自治体との連携に加えて、民間企業との連携にも力を入れています。平成30年8月23日には、民間企業として初めて第一生命保険株式会社と包括連携協定を締結し、「産業振興に関すること」「観光振興に関すること」「文化芸術振興に関すること」「健康増進に関すること」「特別区全国連携プロジェクトの情報発信に関すること」「その他地域社会の活性化及び発展に関すること」の6つの事項において、積極的な連携を推進することを発表しました。

西川太一郎特別区長会会長と稲垣精二第一生命保険株式会社代表取締役社長がそれぞれ協定書にサインし、新しい連携がスタートしました。



連携事業第1弾  
地域創生ビジネス交流会

連携事業の第1弾が「地域創生ビジネス交流会」への参画です。特別区と連携協定を結んでいる地域の企業など、約3000社が参加しました。

特別区長会とは、東京23区間の連携を図り、特別区政の円滑な運営と特別区の自治の進展に資するため、昭和22年5月1日に設立された特別区23区長が組織する任意団体です。特別区全国連携プロジェクトの事業実施にあたっては、特別区長会と公益財団法人特別区協議会が連携して取り組んでいます。

特別区全国連携プロジェクト [ホームページ]  
<http://collabo.tokyo-23city.or.jp/>

最新情報や  
イベント情報などを随時更新!





全国で発生した災害に積極的かつ迅速に対応

日本各地では震災や災害などが発生して、大きな被害が出ています。特別区全国連携プロジェクトでは、発生に際して様々な支援を行っています。東日本大震災、熊本地震などの災害では、被災自治体に対して、23区が一体となって対応し、職員派遣、支援物資や復興支援金の提供等を行ってきました。今後も、プロジェクトの趣旨を踏まえ、真の復旧・復興に向け、23区の力を結集した実のある支援を実施していきます。



平成28年熊本地震

熊本を中心に九州を突然襲った地震では、復興支援金を提供するとともに、支援物資の提供や保健師、技術職員、事務職員の派遣を行いました。

●職員の派遣数 **421**人(累積)  
※平成30年4月1日現在

●23区共同での復興支援金 **5,500**万円

●支援物資の提供

がんばるけん! くまもとけん!



迅速な連携対応により、各区から支援物資が現地に送られました。

# 復旧・復興の様々な支援を行っています

災害発生時の対応の流れ

災害発生時に、重要になるのが迅速な対応です。発生の一報が入ると対策本部をすみやかに設置し、各区と調整を行いながら様々な対応を開始します。

災害発生

対策本部の設置等

各区と連絡調整(情報収集)

対応開始

- 職員派遣
- 物資支援
- 復興支援金の拠出

●特別区が連携して対応した災害支援の状況

発災時期	災害名	主な支援内容	
平成20年 6月14日	平成20年岩手・宮城内陸地震	【復興支援金の提供】岩手県市長会/宮城県市長会	
平成23年 3月11日	東日本大震災	【復興支援金の提供】岩手県/宮城県/福島県/茨城県/栃木県/千葉県 【職員派遣・支援物資等の提供】	
平成25年 10月16日	平成25年台風26号(伊豆大島土砂災害)	【復興支援金の提供】東京都大島町 【職員派遣】	
平成28年	4月14日~16日	平成28年熊本地震	【復興支援金の提供】熊本県/大分県 【職員派遣・支援物資等の提供】
	8月30日~31日	平成28年台風10号	【復興支援金の提供】北海道/岩手県
	10月21日	平成28年鳥取県中部を震源とする地震	【復興支援金の提供】鳥取県
平成29年	7月5日~6日	平成29年7月九州北部豪雨	【復興支援金の提供】福岡県/大分県
	7月22日~23日	平成29年7月22日からの梅雨前線に伴う大雨	【復興支援金の提供】秋田県
	9月16日	平成29年台風18号	【復興支援金の提供】大分県
平成30年	10月21日	平成29年台風21号	【復興支援金の提供】三重県/京都府/和歌山県
	6月18日	平成30年大阪府北部を震源とする地震	【復興支援金の提供】大阪府
	7月	平成30年7月豪雨	【復興支援金の提供】岐阜県/京都府/兵庫県/岡山県 広島県/山口県/愛媛県/高知県/福岡県 【職員派遣】
9月6日	平成30年北海道胆振東部地震	【復興支援金の提供】北海道 【職員派遣】	



東日本大震災

未曾有の大災害となった東日本大震災では、保健師、技術職員、事務職員の派遣、支援物資や復興支援金の提供、災害廃棄物の受入れ、23区内での避難所・避難住宅の提供等を行いました。職員の派遣は現在も続いています。

●職員の派遣数 **7,030**人(累積)  
※平成30年4月1日現在

●23区共同の義援金 **10**億円

●支援物資の提供



地域に元気を!

復旧・復興に向けた祭典を支援

東北6県の自治体が連携して主催する「東北六魂祭(現:東北絆まつり)」への支援を実施。会場内のブースではプロジェクトについてのPRを行いました。

平成30年7月豪雨

●職員の派遣数 **111**人(累積)

●23区共同での復興支援金 **7,600**万円

台風や梅雨前線の活発化によって、西日本を広く襲った平成30年7月豪雨では、復興支援金を提供するとともに保健師、事務職員を派遣しました。

平成30年北海道胆振東部地震

北海道町村会との連携協定を踏まえ、復興支援金を提供するとともに、震災の被害が大きかった厚真町からの要請を受け、保健師、事務職員を派遣しました。

●職員の派遣数 **28**人(累積)

●23区共同での復興支援金 **2,000**万円

現在も支援を継続中 | 最新情報はこちらから <http://www.tokyo23city-kuchokai.jp>